

## CAD・CG 実践技術フォーラム 2006 のご案内



本イベントは終了いたしました。ご来場くださった皆様、本当にありがとうございました。

株式会社インフォマティクスは、創立 25 周年を記念し、建築・建設業界における CAD・CG の活用技術に関する情報交換の場として、「CAD・CG 実践技術フォーラム 2006 ～設計支援・プレゼンテーション技術を探る～」を開催します。

本フォーラムでは、基調講演に京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 デザイン経営工学専攻 助教授の仲隆介氏をお招きし、知的生産性向上のためのワークプレイスと ICT (Information and Communication Technology) の今後についてご講演いただくとともに、CAD・CG システムを業務で有効活用されている各社からの先進的な取り組みに関する事例講演をご発表いただきます。

皆様お誘い合せの上、ぜひご参加ください。

### 開催概要

- ① 名称 CAD・CG 実践技術フォーラム 2006～ 設計支援・プレゼンテーション技術を探る ～
- ② 日時 2006 年 7 月 11 日 (火) 開場 12:30/開演 13:00 ～ 17:30
- ③ 会場 東京コンファレンスセンター・品川 Room501  
JR 品川駅港南口 (東口) より徒歩 2 分  
〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 5F
- ④ 定員 120 名
- ⑤ 主催 株式会社インフォマティクス
- ⑥ 対象 CAD/CG を使用されている企業、官公庁、団体組織、教育機関の方々
- ⑦ 参加費 無料
- ⑧ プログラム

|             |                    |  |
|-------------|--------------------|--|
| 12:30       | 開場                 |  |
| 13:00       | 主催者挨拶              | 株式会社インフォマティクス 代表取締役社長 長島雅則   |
| 13:10～13:55 | 基調講演               | <p><b>「生産性を考慮した最新ワークプレイスとICT」</b><br/> 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科<br/> デザイン経営工学専攻 助教授 仲隆介氏</p> <p>勝ち組企業の多くがオフィスの知的生産性(創造性)の向上に向けて様々な試みを始めている。生産性(創造性)向上のポイントは、情報環境(work tool)とオフィス環境(work space)および組織環境(work style)の融合にある。欧米の事例や研究室での試みを紹介し、ワークプレイスとICTの今後の可能性を考えてみたい。</p> <p style="text-align: center;"><b>【講師略歴】</b></p> <p>PAL インターナショナル一級建築士事務所、東京理科大学助手、MIT 客員研究員、宮城大学講師を経て現在に至る。情報社会における建築・都市をテーマに様々な活動と研究を行う。最近は、情報時代のワークプレイスに力を注ぐ。著書に「Post Office(TOTO 出版)」、「知識創造のワークスタイル(東洋経済新報社)」、訳書に「City of Bits(彰国社)」などがある。</p> |
| 13:55～14:25 | 事例講演<br>(Piranesi) | <p><b>「お客様プレゼンの為のパースの金太郎飴と向日葵」</b><br/> ミサワホーム株式会社 設計推進部<br/> 情報・システム設計グループ マネージャー<br/> 井上雅人氏</p> <p>パース作成ソフトの選定経緯と後発会社の素人集団だから考えた住宅パースの金太郎飴化。(誰でも・簡単に・時間をかけずに同じレベルのパースを作る仕組みづくり)<br/>(Piranesi 事例発表)</p>  |
| 14:25～14:45 | 休憩                 |  |
| 14:45～15:15 | 事例講演<br>(Piranesi) | <p><b>「建築プレゼンにおけるCGの活用方法」</b><br/> 西松建設株式会社 建築設計部 設計課 課長<br/> 山岸雄一氏</p> <p>プレゼンテーションの手法から見せ方まで、実際のウラ話も含めた話を映像とともに解説(Piranesi 事例発表)</p>   |
| 15:15～15:55 | 製品紹介               | <p><b>インフォマティクス最新ソリューションのご紹介</b><br/> 株式会社インフォマティクス AEC グループ</p> <p>汎用 CAD「MicroGDS」の最新版「バージョン 9」を始め、3D ペイントレンダリングソフト「Piranesi」、マルチフォーマット 3D ビューア「NavisWorks」のご紹介。</p>   |
| 15:55～16:10 | 休憩                 |  |

|  |                      |   |
|--|----------------------|---|
| 16:10～16:40  | 事例講演<br>(NavisWorks) | <p><b>「4D バーチャルツアー … 工事計画支援システムの開発」</b><br/>株式会社大林組 東京土木事業部 都市再生営業部長<br/>井上貞文氏</p> <p>工事計画が複雑さを増すなか、3次元モデルが工程表どおりに工事開始から竣工まで順にできあがっていく様子を自由に観察できる NavisWorks を応用したシステムを紹介する。共通理解の促進、技術の伝承、認識の共有化に役立つ。</p> |
| 16:40～17:10  | 事例講演<br>(MicroGDS)   | <p><b>「当社における建築 CAD の活用事例」</b><br/>トヨタ T&amp;S 建設株式会社 東京支社 設計・積算グループ<br/>課長 平松達郎氏</p> <p>PC(プレキャスト・コンクリート)工法による建築設計に「MicroGDS」を利用している。計画やプレゼンでの使用例のほか、構造計算書から構造伏図を自動作図するカスタマイズの事例を紹介する。</p>               |
| 17:10～17:30  | 質疑応答                 |   |
| 17:30  | 終了                   |   |
| <p>【同時開催】<br/>インフォマティクス 創立 25 周年記念<br/><b>空間情報シンポジウム 2006 「次世代の空間情報システムへの挑戦」</b><br/>■日時： 2006 年 7 月 11 日(火) 12:30 ～ 17:45<br/>■会場： 東京カンファレンスセンター・品川</p> |                      |   |

- 🕒 備考
- ・ 本イベントは予約制です。受付は先着順とし、定員となり次第締め切ります。
  - ・ 講演者、講演内容、時間等は都合により変更する場合があります。
  - ・ 当日は名刺をお持ちください。

🕒 お問い合わせ先

CAD・CG実践技術フォーラム 2006 事務局  
株式会社インフォマティクス AEC事業部  
〒212-8554 川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー27F  
TEL: 044-520-0850  
Fax: 044-520-0845  
E-mail: [info@informatix.co.jp](mailto:info@informatix.co.jp)